

製品名: WNT2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83732**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.55mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	Calculated MW: 40 kDa ; Observed MW: 34 kDa

抗原情報

遺伝子名	WNT2 Int 1 related protein; INT1L 1; INT1L1; IRP; IRP protein; ONCOGENE INT1 LIKE 1; Protein Wnt-2; Secreted growth factor; Wingless type MMTV integration site family member 2; WNT2;;Wnt2
別名	
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P09544
免疫原	ヒト Wnt2 由来の合成ペプチド

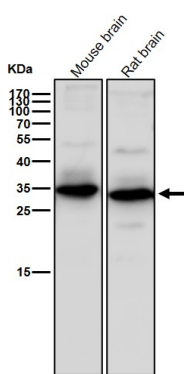
背景

7つの膜貫通型受容体からなる frizzled ファミリーのメンバーに対するリガンド。TCF/LEF ファミリーの転写因子の活性化をもたらす標準的な Wnt シグナル伝達経路において機能する。

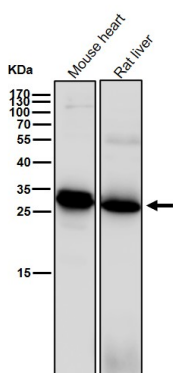
研究分野

-

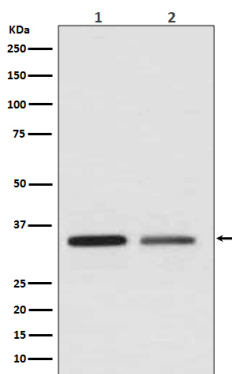
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



(1) Jurkat 細胞溶解物、(2) SKBR-3 細胞溶解物における WNT2 発現のウエスタンブロット解析。